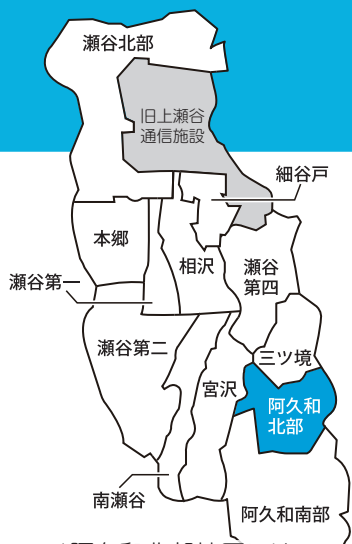


阿久和北部地区



*阿久和北部地区には、阿久和西三丁目の一部も含む。

1 地区の概況

- ◆ 瀬谷区の南東部にある阿久和エリアのうち北側の部分。11自治会で構成されている。
- ◆ 単身世帯の比率が区平均と比べて少なく、夫婦とこどもの世帯が多い。一戸建て住宅の多い地域で、集合住宅には一人暮らし高齢者や高齢者世帯が多く住んでいる。10年以上居住している方が区平均よりやや高くなっている。
- ◆ 地区内には長屋門公園や見守り合い広場(向原第二公園)があり、住民が参加しやすいイベントが多く行われている。

2 第1・2・3期で取り組んだ主な活動や事業

- ◆ 地域コミュニティ形成のための事業
 - ・「おやじの広場」を立ち上げ(第1期):定年後の男性の地域での活動の場となる。
 - ・サロン「喫茶だんらん」を毎月開催(第1期):子どもからお年寄りまでの交流の場となる。
 - ・「みまもりの家」を住民の手で建設(第2期):地域コミュニティの拠点として、日々の見守り合いや定期的な交流イベントを開催。
- ◆ 見守りネットワークの体制づくり
 - ・「見守り合いのつどい」(第1期):講演会や自治会・各種団体・福祉施設等の取り組み状況をパネル展示し情報共有を図るほか、模擬店や子ども向けの交流事業を毎年実施。
 - ・「防災研修会」(第2期):各自治会での災害時の見守り体制について発表会を毎年開催し、地区全体での底上げを図っている。
- ◆ 見守りを兼ねた福祉事業の立ち上げ
 - ・「子ども食堂」(第3期):年6回の子ども食堂を見守り合い広場で開催。
 - ・健康増進活動:毎朝の健康体操(第2期)や、動機付けのための健康スタンプ事業(第3期)を開始。
 - ・買物困難者支援事業(第3期):全戸アンケートを元に、移動販売車を誘致。

3 第4期計画に向けての課題

- ◆ 「みまもりの家」の更なる活用と運用
- ◆ 各種事業の情報共有と連携、相乗効果
 - ・定着している事業でも、更に拡大できる方法はないか。
 - ・参加者が伸び悩んでいる事業は、いかにして広めて継続していくか。
 - ・複数の関係団体が協力し合うことで、新しい事業ができないか。
 - ・障害者との交流事業は十分か。
 - ・中学生との交流はできているか。
- ◆ 誰もが地域の活動に参加できる環境づくり
 - ・世代が交代しても、各事業の目的などの認識を共有化して活動を持続していけるか。
 - ・高齢化した既存の組織には、なかなか新しい人は入りにくい。
 - ・各世代に最適な情報発信方法のあり方

4 推進母体

阿久和北部見守り合いネットワーク

阿久和北部代表者会議メンバー〔自治会長・地区社協(各種団体会長・各種部会等代表)〕、ボランティアグループ代表、障害者団体代表、小中学校・保育園、阿久和北部地区内福祉施設、阿久和北部地区支援チーム

未来につなげる笑顔あふれるまちづくり

～元気で見守り支え合い安心できる地域をめざして～



〈移動販売事業〉
買い物の場を見守りの場に。



〈子ども食堂〉
子どもたちを地域で見守り育てる。

目標Ⅰ
**ともに支え合う
安心の地域づくり**

- ・移動販売事業、子ども食堂の継続、充実
- ・災害時の見守り体制の充実
- ・地域住民が心の安らぎを持てる居場所の充実

目標Ⅱ
**みんなの健やかな
暮らしをめざして**

- ・健康スタンプを活用した健康事業の拡充
- ・健康意識の向上や生きがいを持った暮らしに役立つ情報の共有や資源の活用
- ・健やかなこどもを育てる地域の風土づくり

目標Ⅲ
**地域の担い手、
未来につなげ**

- ・みまもりの家を活用した趣味のサークル活動
- ・「手を貸してほしいこと」と、「自分はこんなことならできる」のマッチング
- ・小中学生や大人が地域で活躍できる新しい場の創出

阿久和北部連合自治会
健康ポイントカード

自治会 _____
氏名 _____

阿久和北部連合イベントスタンプ					毎日読合わせ・早世体操（ラジオ体操）スタンプ				
阿久和	北部	阿久和	北部	阿久和	北部	阿久和	北部	阿久和	北部
19.04.25	19.05.15	19.04.30	19.07.07	19.08.25	19.08.25	19.08.25	19.08.25	19.08.25	19.08.25
19.10.07	19.10.07	19.10.07	19.10.07	19.10.07	19.10.07	19.10.07	19.10.07	19.10.07	19.10.07



〈大きな傘「みまもりの家」〉
地域コミュニティの拠点として更なる活用を検討する。



〈健康ポイントカード〉
スタンプがたまると買物券と交換でき、その券は地域のイベントやサロン、移動販売事業で利用できる。

